

第4次横手市生涯学習推進計画の施策に対する令和4～8年度の評価

<3段階評価> 具体的施策に対し、内容が A=合致している B=合致しているが内容が足りない C=合致していない

施策展開	主な取り組み	具体的施策	R4	R5	R6	R7	R8	意見・感想があればご記入ください
1 生涯学習の振興	(1)市民の学習意欲に幅広く応え、より満足度の高い学習機会の提供に努めるとともに、参加しやすい学習環境を整えます。	①様々な機関と連携し、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「なんでも」学べる環境を提供します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区交流センター等での努力が多々見られる。報告書の内容で具体的に何をしたのか不明なものもある。基本事項の記入をしっかりと</li> <li>学習機会の場は提供されている。問題は市民の学習意欲。特に若年層にどう伝えるのかが課題</li> <li>常に参加者のニーズを把握した企画</li> <li>職員等研修は今後も進めてもらいたい。希望ではあるが、市役所内で資格のある職員等をネットワーク化し有効に活用できないか？</li> </ul>
		②学びの情報を発信します。	B					<ul style="list-style-type: none"> <li>情報のネットワーク化はどういう状況か</li> <li>情報発信への取組みが少ないと思われる。広報紙以外の情報提供を進めてほしい</li> <li>これだけだと足りないのでは。①とも関連するので工夫が必要</li> <li>情報発信も工夫され周知されているため、活動状況等知る機会が増えている</li> </ul>
	(2)学校・家庭・地域の連携により様々な体験活動や交流事業、家庭教育支援などを実施し、地域で子どもを育てる体制づくりに努めます。	①体験活動や交流事業を推進します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>コミュニティ・スクールの現状はどのようなものか</li> <li>「地域で子どもを育てる」という目標と報告書の内容の一致は</li> <li>コロナ禍にもかかわらず、多くの体験が出来ている。子どもの参加がない事業は別項目へ</li> <li>事前準備が良く出来ていた</li> <li>各学校内での教育（体験）は少ないのではと思われる。社会奉仕、自然体験、スポーツ、文化活動など、自発的に参加できる場としての教室は大いに進めるべきと思われる。参加するには選択する形式ではどうか</li> </ul>
		②家庭教育を支援します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>地区交流センター等でもできる事業はないか</li> <li>入学説明会時の講座を除けば50人ほどの参加者しかいない。No.21では申込者が0人。なぜか考えたい</li> <li>周知の方法を工夫してほしい</li> </ul>
(3)学習の成果を地域活動への参画や社会貢献に活かす環境づくりに努めます。	①学びのサイクル(循環)を推進します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>人材の発掘と育成の意識を継続することが大切</li> <li>学びの成果を活かす場を作らないと、学んだままで終わってしまう</li> </ul>	
2 社会教育の推進	(1)各種社会教育関係団体の活動を支援します。	①関係機関・施設・団体等との連携づくりを進めます。	B					<ul style="list-style-type: none"> <li>各団体と地区交流センター等との関係をより密接にしていく必要がある</li> <li>具体的な連携づくりが見えない。関係機関との取り組みや各団体との連携事業を進めてほしい</li> <li>共助組織の促進は時間をかけて理解を深めるよう取り組んでいくべき</li> </ul>
		②団体活動の充実を目指します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業に婦人会・老人クラブ等の協力を得て実施しているが、近年高齢化等のため会員不足等が原因で解散や名ばかりの会となっているところもある。事業継続のためにも会の維持等をどのように守っていくか課題である</li> </ul>
		③地域との連携づくりを進めます。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>地域との情報交換やネットワークづくりの事業が少ないのではないかと</li> <li>地区交流センターになっているので地域との関わりは深くなっていると思う</li> </ul>
	(2)公民館等施設について、引き続き市民協働によるまちづくり活動と連携した地区交流センター事業における活動を支援します。	①公民館等施設を拠点とした地域の活性化を図ります。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>各地区交流センター等で努力されている</li> <li>各地区交流センターのスタッフの人数は充分なのか</li> <li>コロナ禍で中止になった事業も多かったが、それでも工夫しながら事業の開催に努力している</li> <li>講演、講座等は各団体等の組織力による動員が大事と思われるが、多くの市民に広く学習の機会を提供するための啓発という意味ではちょっと不足しているように思われる</li> </ul>
	②人づくりによる、まちづくりを進めます。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>人づくり、まちづくりの担い手である意識を継続する</li> <li>事業は多くなかったが、地域づくりに尽力しているのが見える。所管課は施策に合うようなコメントを</li> </ul>	
3 芸術文化の振興	(1)芸術文化に親しむ活動を推進するとともに、市民が主体的に行う芸術文化活動を支援し、成果発表の機会と場の提供に努めます。	①芸術文化活動を支援します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ収束の方向の中で、活動の活発化を期待したい</li> <li>会員、出品者以外の市民の参加も増やしたい</li> <li>人口減少社会が到来し、過疎化、少子高齢化の影響、地域コミュニティの衰退と文化芸術の担い手不足も指摘されている。担い手になる人を早め早めに把握し、情報発信して少しでも多くの方に協力いただく</li> </ul>
		②市民会館の機能・サービスの充実に向け検討します。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>新市民会館に期待</li> </ul>
		③伝統文化の継承と芸術文化資源の活用を図ります。	A					<ul style="list-style-type: none"> <li>継承と活用という面で複数の地区交流センター等の協働事業も必要か</li> <li>地域に埋もれている伝統文化に光をあて、引き継いでいくことは大変なことである。この取り組みは地味で目立たないが頑張ってもらいたい</li> </ul>